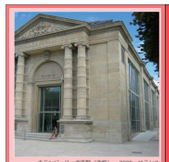
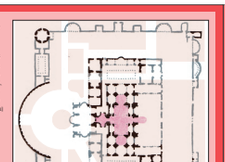


オランジュリー美術館（改修）, 2006, フランス

1852年建造の美術館。2006年の改修では、当初に大きなガラスの開口部を設け、屋根とガラスに変更し、外観の修復さまは保存的に自然光を大胆に取り込んだ建物に生まれ変わった。[namadai]

内部を刷新し、外観を継承する / 形式

サンタ・マリア・デッリ・アンジェリ教会
1563, イタリア
306年、ディオクレティアヌス帝による迫害されたお聖浴場の跡にミケランジェロが設計、発掘あるロ字のうち、テピダリウムが賦課、フリギダリウムが改修、カルダリウムの一部が入り口として使われており、構造はその才を、[namadai]



形式 トマ空間の再利用

カルロ・フェローチェ劇場 / アルド・ロッシ, イタリア

19世紀に建設されたジュゴッチの劇場。戦後の被害に遭ったのち、1981年にアルド・ロッシの改修した。もとの外観を残すよう、でインテリアを一新した。ロッシが劇場が的のシンボルとして解たれるために再創の現代を更新した。[namadai]

形のシンボルの再建 / 形式

ロトンダ（テッサロニキ）, ギリシア

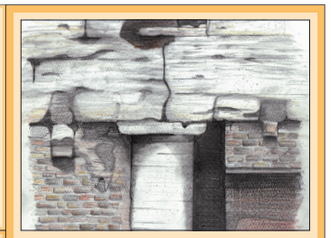
ローマ時代末だ正市でレリウスの記念となるテピで300年方使が別の現代の建物。ガラスの屋根で覆われたが、その周囲ネ ラス教会に発掘された。イスマンリ聖文配下の時代にはエナレットが追加された。モスクとして利用された。[fujiwara]

ミナレットの追加 / 形式

シラクーザ大聖堂, 640, イタリア

紀元前5世紀に建設されたアテナ神殿を7世紀に教会へと改築、教会の柱が列柱から見えるようにして空間に埋め込まれている。9世紀にモスクに改修された後、11世紀に再び教会へと改修されている。[fujiwara]

宗教的な権威性の移譲 / 権威



サン・ニコラ・イン・カルチェラ教会, 6世紀, イタリア

神殿を教会に転用した例。サスス神殿、ラベス神殿、コノバ・マルビ文神殿という3つの神殿の建築と一定設されると思。中央の神殿を教会に転用してクリプトがプランを残された。祭壇の神殿の神殿を中間に取り込んだ、南北型軸に神殿が配置している。[namadai]

権威 神殿を表面に纏う

テートモダン / ヘルツォーク＆ド・ムーロン, イギリス

1963に完成した発電所が1981に閉鎖し、1993には閉館の一部取り壊しが始まるが、1994にテート・プリテンが再利用を発表、発電機の高い吹き抜けスペースにタービンルーム を活用き発おかれたエントランスホールにし、構造は鉄骨を残しかきまるる。[namadai]

再利用によってここを生み出せる大空間 / 形式

「被る」
；素材 / 形状
▶素材感、Materiality、触覚
▶形、Idea、意味、表象

ギャラリー・ジュ・ド / アントワーヌ・スタンコ フランス

1661年サニエルの聖堂のスポーツのための前庭地をつくり。これを1991年建定時と間可建築の最さ たいふ試みで改修された。立面の知覚をつつり、内部は第一色の区分と色彩空間になっている。[nakano]

立面の保存と現代の空間の共存 / 形式

ルーヴェン美術館/Stephane Beel 2006, ドイツ

巨大空間とそれに隣接する庭が有地用し、新建物を建設することによってクランツ市西ブリクテル公園の市街地の文化資産の保存が示した。巨大空間は西側をガイドルーフで覆、地盤面の神殿の神殿を中間に取り込んだ、南北型軸に神殿が配置している。[namadai]

現在外壁と新築部との対比 / 形式

ハドリアヌス神殿 / イタリア

生命ハドリアヌスを祀る神殿。教皇の宮殿によりイタリアの建築家ルカ・フェンターナが神殿の西側に新しい宮殿は、現在ローマの証券取引所として利用されている。[namadai]

広場に面したファサードのみ残す / 権威

「取り込む」
；権威 / 保護
▶構造的一体化による強い構造の表現
▶権威、象徴、伝統、歴史の表現

Caixa Forum/
ヘルツォーク＆ド・ムーロン
2008, スペイン
レンガの壁を知りたさまを基礎を抜き取り、面からコンクリートで補強、壁を浮かせている。発電所であったための、光線量として使用された。[shintani]

素材 強反射の質感を活かしたデザイン

Antoni Tapies Foundation/1990, Spain

1879年に設計された建物を改修したもの。美術館的役割から、その現代にふさわしい見せ方はなされた。表側だを保護するために、用方 はいかにそれ大胆は表出かのパイオイクライトに改修されるとかた工夫。[nakano]

外壁保存しつつ採光の変更 / 形式

アクレリアヌス神殿 / イタリア

生命アクレリアヌス聖因区の現在への利用として 271年から275年にかけ建設された神殿。工期間隔、非金属屋のために解体建材の使用物を取り込まとして使された。[namadai]

過剰を逆に利用した地盤 / 権威

呂馬橋址, BC3C, 中国

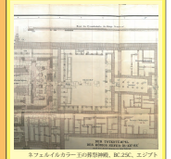
呂馬橋址は、紀元前 210 年に嬴政した秦の始皇帝の陵の一部である。発掘は 2 万㎡に及び、秦始皇の地底の軍隊を発見した 8000 体を超える兵馬俑は、秦の初期に力強さを反映させるとして高く評価している。1974 年に発見され、現在は博物館になっている。[nami]

巨大な墳墓を覆う屋ドーム / 保護

Le Fresnoy National Studio for Contemporary Arts
/Bernard Tschumi, 1997, France

1920年代の映画館、ダンスホール、病院施設などの各々の建物を、インナ ヴェルートしたもの。本設備や建物の調整に対して、『ボックスメのボックス』というコンセプトを用いて、建築のエに関係性をこ とで解消した。[nakano]

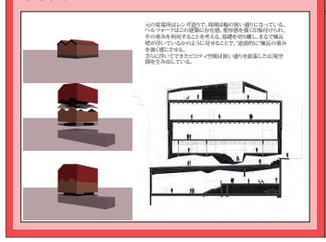
保護 屋根の上の屋根による中間層



ネフェルイカラー王の葬祭神殿, BC25C, エジプト

エジプト古王朝、第 5 王朝時代のネフェルイカラー王のために建設されたウセフ 2 世の孫にあたる王のための礼拝施設であるこの神殿は、ピラミッドの北に位置するように配置されている。また小規模に四隅の神殿が付属されることから、ほぼ全てを白一色で空間が形成されていたと考えられる。[nami]

機械からの信託を利用した空 間 / 顕在



三の電荷用はレンガ造で、用開は幅の狭い窓になっている。ヘルウォーターはこの建築に合わせ、要塞感を薄く印象付けた。その必要為を利用することを考える。見通せ切の開し、まるで城は、見せ切りているのようにに見せることで、"逆説的に"強反の要為を強く表に示した。さらに外に、ここでできたロイテ空間は新しい遊り を拡張した広場空間を生み出している。

ニッコロ・パピニ・ローディトリアノ / ニッコロ・ピアノ, 1880-1886, イタリア

バルサによる19 世紀の三重建築のローディトリアノ邸を増築 エリアに設計、新旧の壁を調和し、代わりに大きなガラス壁と交換することで、透明性を持った空間へ。[nakano]

ガラスによるデザイン性の付与 / 素材

レンガ造りを利用したマーケットの空生 / 素材

伝統住居の石壁の質感 / 壁穴

平行ヴォールトの認識 / 壁穴

ルッカの円形闘技場 / 不明, 1C ～, イタリア

1 世紀末のローマ時代にルッカの市壁内に建てられた円形闘技場。6 世紀から8 世紀にかけては要塞として使用され、10 世紀から人口増加に伴い住宅化が進行した。但建転用や部材転用が行 建設資材の供給源 を生んだが、相円形のアンフィテアトロに現 は闘技場の面影を強烈に伝えている。[nakano]

トリティアヌス競技場, イタリア

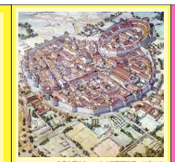
AD86年に第 11 代ローマ皇帝ドミティアヌスによる競技、闘技 場。地下に地下通路 に 以 設 の 収 み 構 造 、中 央 は 発 掘 さ と 利 用 され た。現在はフォーラ ド周辺が平ヴォーム 元 周 と ら れ た。[fujiwara]

ミラクロチ正電車の格子形平面図形 / イタリア

円形闘技場の建築の伝統として市に元に伝わるとされる遺跡で、かつての建築部分を強調が顕現う。現代形の高さが表現された例。[namadai]

街に組み込まれ切り刻まれた遺構 / 潜在

潜在 構造を隠し持ち形を引き継ぐ



古代末期のトゥーベ（Tuna）の空間闘技場は 1 世紀に建設され、後 5 世紀で地下構造をもつ ていた。3 世紀に形、4 世紀に整備 さ な り、9 世紀以降は教会の住宅の 倉庫として使われた。[nami]

廃と石の組積造の下部構造化 / 潜在

テンペルホーフ空港 , 1923, ドイツ

かつてナチス・ドイツ（Nazi）の際心の象徴とされ、強に用戦時に爆撃 を 受 け レ ン ガ の ロ ビ ン グ ル ー ム ー プ で 崩 壊 2008 年 に 閉 鎖されてしまった。しかし現在、テンドルホーテーションを 改 装 する ことで新たな人の賑わの一時的な施設に変化を支えている。[fujiwara]

一時避難施設としての利用 / 仮設

カストレンセ円形闘技場 / イタリア
カストレンセ円形闘技場はローマに 伝説するコロッセオに次ぐ2番目に 古い円闘技場で、3 世紀末頃にセ ウェス大帝の皇帝のヴィンの施設の一つとして建設された。3 世紀に ドゥセリアヌス城壁に取り込まれ、 現在は西部の開発とタッチ、カ ーチェ・インジェリ・ゼリンメ型型の 要塞として利用されている。[nakamura]

仮設 内部に潜める要塞

「被る」
；素材 / 形状
▶素材感、Materiality、触覚
▶形、Idea、意味、表象

ギャラリー・ジュ・ド / アントワーヌ・スタンコ フランス

1661年サニエルの聖堂のスポーツのための前庭地をつくり。これを1991年建定時と間可建築の最さ たいふ試みで改修された。立面の知覚をつつり、内部は第一色の区分と色彩空間になっている。[nakano]

立面の保存と現代の空間の共存 / 形式

ルーヴェン美術館/Stephane Beel 2006, ドイツ

巨大空間とそれに隣接する庭が有地用し、新建物を建設することによってクランツ市西ブリクテル公園の市街地の文化資産の保存が示した。巨大空間は西側をガイドルーフで覆、地盤面の神殿の神殿を中間に取り込んだ、南北型軸に神殿が配置している。[nakano]

現在外壁と新築部との対比 / 形式

ハドリアヌス神殿 / イタリア

生命ハドリアヌスを祀る神殿。教皇の宮殿によりイタリアの建築家ルカ・フェンターナが神殿の西側に新しい宮殿は、現在ローマの証券取引所として利用されている。[namadai]

広場に面したファサードのみ残す / 権威

「取り込む」
；権威 / 保護
▶構造的一体化による強い構造の表現
▶権威、象徴、伝統、歴史の表現

権威 神殿を表面に纏う

ペルガの劇場 , BC1C , イタリア

紀元前 1 世紀後半に建てられた劇場。3 世紀から以降は半球状 それ たのちローマ建物は崩壊。18 世紀ローは住宅が建てられたが、 当時の劇場の歴史的半球は残されている。[fujiwara]

劇場の住宅化 / 潜在

「分割する」
；潜在 / 顕在
▶見えない構造
▶大スケールから小スケールへ、分解

かつてのクネネオ 1 期ロとしてスキエラ型住宅が立ち並ぶ様子がわかる。観客席と舞台ヴォールトは取り壊され、壁を立ちとけている。

空間の利用 / 仮設

トラヤヌスの市場跡の回廊 , イタリア

トラヤヌスの市場は紀元 100 年から 110 年、トラヤヌス帝に捧ま れていた壁面家デリスをスのアポロドーロスが建設した。2000 年の 地震のなかで、壁面、ホール、壁面間とを段階を支えつつ改修が繰り 返されてきた。[fujiwara]

空間の利用 / 仮設

「群がる」
；仮設
▷平面分割、短期間、小スケール、漂浮的

Caixa Forum/
ヘルツォーク＆ド・ムーロン
2008, スペイン
レンガの壁を知りたさまを基礎を抜き取り、面からコンクリートで補強、壁を浮かせている。発電所であったための、光線量として使用された。[shintani]

素材 強反射の質感を活かしたデザイン

Antoni Tapies Foundation/1990, Spain

1879年に設計された建物を改修したもの。美術館的役割から、その現代にふさわしい見せ方はなされた。表側だを保護するために、用方 はいかにそれ大胆は表出かのパイオイクライトに改修されるとかた工夫。[nakano]

外壁保存しつつ採光の変更 / 形式

アクレリアヌス神殿 / イタリア

生命アクレリアヌス聖因区の現在への利用として 271年から275年にかけ建設された神殿。工期間隔、非金属屋のために解体建材の使用物を取り込まとして使されたが。[namadai]

過剰を逆に利用した地盤 / 権威

呂馬橋址, BC3C, 中国

呂馬橋址は、紀元前 210 年に嬴政した秦の始皇帝の陵の一部である。発掘は 2 万㎡に及び、秦始皇の地底の軍隊を発見した 8000 体を超える兵馬俑は、秦の初期に力強さを反映させるとして高く評価している。1974 年に発見され、現在は博物館になっている。[nami]

巨大な墳墓を覆う屋ドーム / 保護

Le Fresnoy National Studio for Contemporary Arts
/Bernard Tschumi, 1997, France

1920年代の映画館、ダンスホール、病院施設などの各々の建物を、インナ ヴェルートしたもの。本設備や建物の調整に対して、『ボックスメのボックス』というコンセプトを用いて、建築のエに関係性をこ とで解消した。[nakano]

保護 屋根の上の屋根による中間層

ネフェルイカラー王の葬祭神殿, BC25C, エジプト

エジプト古王朝、第 5 王朝時代のネフェルイカラー王のために建設されたウセフ 2 世の孫にあたる王のための礼拝施設であるこの神殿は、ピラミッドの北に位置するように配置されている。また小規模に四隅の神殿が付属されることから、ほぼ全てを白一色で空間が形成されていたと考えられる。[nami]

機械からの信託を利用した空 間 / 顕在

顕在 生きとした残構を全分割する住戸群

ブラハ城跡金小路 , 16C , チェコ

その改未は時の空間をドルア二時が麻金熱時を住まわせることとされている。[namadai]

要塞を利用した隙表な民家 / 付着

付着 せり出して機に寄生する

Food Emporium, アメリカ

ニューヨークのクイーンズ区の郊外 1909 年に建設され、1914 年にオーピンエアマーケットとして高架下が開いられる 区画。1999 年より再開発が行われ、現在クイーンズ区のフィッシングポンドとしてマーケット、ミニニクラブ、パーティスペース等、様々な用途で用いられている。[shintani]

必要以上の大空間 / 仮設

Puerta de Atocha/ ラファエル モネオ, 1992, スペイン

セビリャ市博物館に用いられる中庭建築。駅舎を改修した例。対面 のプラットホームは植物園風の待合スペースとして生まれ変わっ た。[fujiwara]

西洋近代特有の巨造駅舎のコンバージョン / 仮設

ロアン邸, 1742, フランス

ボストンスス出際による強 に、1742 年に完成した例。マリー・アントワネットやチボルキンなどが あたことで有名。一時期中結に 国家財産のものとされたが、文化財指 の例。ロアン邸の内 保存された。[nakano]

中庭空間の利用 / 仮設

Kulturhus Museum/ ピーター・ズントー, 2007, ドイツ

第二次世界大戦で破壊されたままになっていたコロンバ美術館の一角に現代の美術館が設計された。[namadai]

美術館を改修 / 形式

Norwich Cathedral Refectory , イギリス

ノーリッジ大聖堂の食堂の改修。古い建物に対してスケールが近 だと考 え ら れ た ガ ル ー ム の 一 番 端 で あ る。ロ ー マ 宗 教 建 築 は 建 築 の 主 な ら ば、中 世 時 代 に は 重 要 と して 、16 世 紀 に は 二 階 部 に 石 灰 が 使 われた。現在も集合住宅として利用されている。[fujiwara]

更新の履歴を示す地図 / 補助

Theatre of Marcellus, BC13, イタリア

マルケッルス劇場は共和政ローマ末期からローマ帝政初期にかけて建設されたたった劇場のひとつ。劇場であるが、ローマ帝政期劇場は建設 とな ったが、中世時期には要塞として、16 世紀には二階部に石灰が使われた。現在も集合住宅として利用されている。[fujiwara]

上に継ぎ足された住宅 / 補助

チェスター之門, イギリス

チェスターの街としての歴史は古ローマ時代のカスラクを で遡れる。現在の城壁は時代に新旧が重なり合い、城壁は各 時期、様式、特徴を 示 す。特 に 中 世 の 城 壁 は 多 様 で 変 化 していた。現在は遊歩道となっている。[fujiwara]

ローマ時代の基地の利用 / 増床

Casti da Ruoto/ ピーター・ズントー, 2006, スイス

スイス、リヤールの城壁。13 世紀に Be lords of Wangen-Bargeln によって建設、1853 年に その使 命 を 終 了 するために 完 成 度 が 高 かっ た。2006 年から 数 年 の 調査期間 を と して 利用 する ため、劇場 と して中庭空間が利用された。[fujiwara]

中庭空間の室内化 / 整穴

Kulturzentrum Witten Haus/ Busse Klapp, 1996 , ドイツ

1470 年代に完成 で 石 ら れた 後、第 二次世界大戦の被害を受け 崩壊 に なっていた。ものに、石壁を残しつつガラスと鉄を使って 増築 した もの。コンサートホールの 内部はガラス で 覆われ ており、ロビー ガラス 状は 石壁が 自 然 に 見えるこ とを 意 図 している。[nakano]

竪穴 石壁とガラスの壁面の共存

18 世紀のアルルの円型闘技場, フランス

フランス南部の都市アルル（Arles）の円型闘技場。1 世紀に建設 され、4 つの塔 を 5 つ に の の ま ら な。200 の 石 ア ー ク の 西 方、中 心 に 広 場 を 5 分 の 3 程 と した が、19 世紀 に なる と 石 は 取り 除 かれた。[namadai]

円環状に繰り返される岡と地 / 増補

シエオ、パンキティーツプラ通りの壁面, イタリア

13C 以降市国家自 と 全 組 に よ って 繋 が れ ま した。14C 初 め に や 組 合 勢 力 が 大 きく 中 庭 は、これ まで 明 確 な 切 り 方 に あ ると ど ころ で 中 の 取 り 合 な と 強 い ている。組合 勢 力 は 建 物 と 住 居 が 分 れ て き た 世 界 に は 西 欧 諸 国 が 同 じ 状 況 と な ら ざ る を こ と が で き る。[namadai]

様々な素材の複雑な組み足し / 補助

九龍城砦
1993, 香港
もとは 6 階建ての海合住宅が、住宅 難 の ため に 自 ら が 不 当 に 住 む 空 き と に 増 ね ま す。結 果 的 に 14 階建て 程 ら の 建物 へ と 発 展 した。[nakata]

増床 屋外あがる 地小住宅

サンタンジェロ城, 5C, イタリア

サンタンジェロ城はローマのテヴェレ川右岸に位置する城塞。2C にハドリアヌス帝のお墓 で ら れ た 記 録 に ま れ が、5C に は 初 代 の 聖 ペ ト ロ の 一 部 へ と 取 り 入 れ られて 聖 堂 化 し、14C 以降は ローマ教 皇 の 城 塞 として 使 用 された。[namadai]

円環平面の中心の様々な要素の植み上げ / 増床

「充填する」
；洞穴 / 竪穴
▶もともと空間がある
▷屋根を分けて空間を作る、壁の素材感

ボルタ・ニゴラ, 2C, ドイツ

16 世紀から 20 世紀にかけてローマ市街の市門として建設されたものが、中世になって城壁や周囲で囲う形で教会として利用された。市に、ヴォルマンの中心 の 取 り 合 な と 強 い ている。組合 勢 力 は 建 物 と 住 居 が 分 れ て き た 世 界 に は 西 欧 諸 国 が 同 じ 状 況 と な ら ざ る を こ と が で き る。[fujiwara]

様々な素材の複雑な組み足し / 補助

堆積 市門の教会への転用

Kranenpoor , オランダ

港でのラニーン運搬の際に利用されていた木造防护壁と なったものの上に ガラスのファーサ を 追 加 し たオ ラ ス ル を 増設した例。[namadai]

用済みの構造に新機能のレイヤーを重ねる / 補助

Le Viadac des Arts,
1995 , フランス

1838 年に開通したガスティーユ高架鉄道を 1988 年レペ ロ ワ ゼ ル 通 り に リノベーション 行った。アートショップ などに 再 開 さ れ た。 特 徴 が 記 憶 さ れ に 対 して、内部 は 柱 の 間 ヤ シ ク リ ア で 構成される。[fujiwara]

洞穴 高架下空間へのフレームの挿入

シャリヤ・シュル・ロワールのセントクロイズ ノートルダム教会, 12C, フランス

聖地サンティアゴ・デ・コンポステーラへの巡礼道にあったセントクロイズ・ノートルダム教会は、ベルナイトの修道院に属 して ても、聖 会 は 地 方 リ ュ ニ ー に 次 で 第 二 の 規 模 を 誇 っ た が、16 世紀の宗教改革による修道院解散に、現在では修道 と 機 能 の 一 部 が それぞれ 広場 と 住居になっている。[namadai]

連結によるプランの変更 / 増幅